

～お知らせ～

当院で実施中の臨床研究 「ネオアンチゲン樹状細胞ワクチン療法」 について



瀬田クリニックグループ：特定連携医療機関

福岡メディカルクリニック
FUKUOKA MEDICAL CLINIC

臨床研究の治療を検討したい患者さん・ご家族の方へ、
当院医師が詳しくご説明いたします。

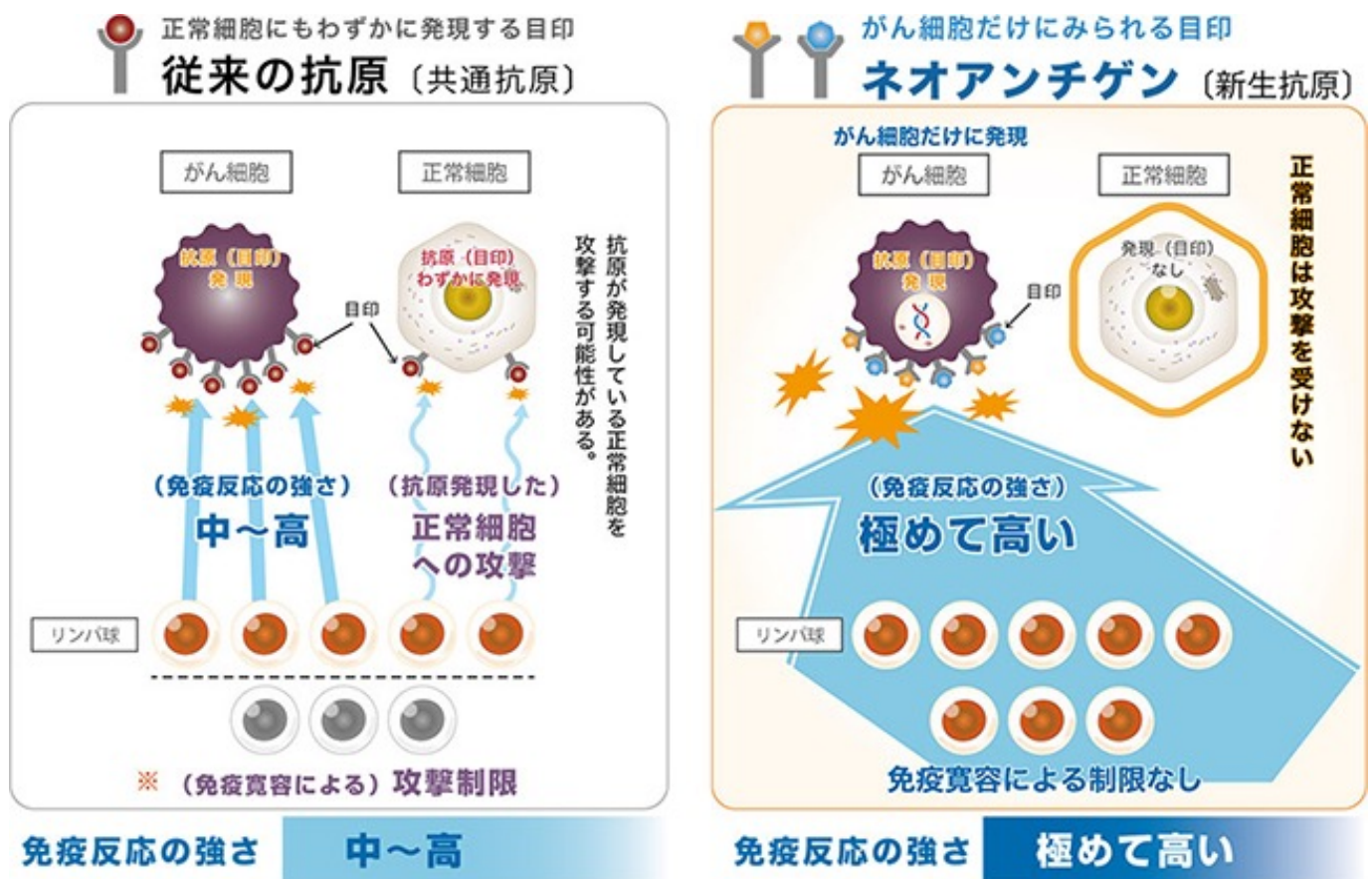
TEL. 092-281-0511

※本臨床研究は、免疫細胞療法の専門医療機関である
瀬田クリニック東京との共同研究となります。

ネオアンチゲン由来ペプチド感作 樹状細胞ワクチン療法の探索的臨床試験

【研究の目的・概要】

ネオアンチゲンは、腫瘍特異的変異抗原とも呼ばれ、がん細胞独自の遺伝子変異が起き、新しく生じた抗原のことをいいます。ネオアンチゲンは正常な細胞には発現しておらず、がん細胞だけにみられます。ネオアンチゲンはひとりひとりの患者さんで異なるため、**遺伝子解析において個々の患者さんの免疫応答、がん組織の環境などの特性を解析することが重要**となります。そこで、当院では、遺伝子解析にて患者さん個人のネオアンチゲンを同定し、それを用いた樹状細胞ワクチンの安全性試験を実施いたしました。試験では安全に実施できたことを確認し、現在、安全性試験の結果を基に治療の対象者を増やして、「有効性をみる臨床試験」を開始いたしました。



【治療の対象となる方】

- 一部を除くほぼすべてのがん種が治療の対象になります
 - 変異抗原検査を受け、腫瘍組織からの遺伝子解析、ネオアンチゲン（腫瘍特異的変異抗原）の同定が出来た方
 - 有効性や副作用について、十分な相談を行って から開始します
- * 詳細は担当医にご確認ください

研究の詳細



なお、本研究は「有償の臨床研究」として実施していますので予めご了承ください。